### 流体力学

最終コンパイル 平成 30 年 4 月 18 日

# 目 次

第1章	メモ	4
第Ⅰ部	古典力学	5
第2章	剛体	6
2.1	力とモーメント	6
2.2	仕事	6
第3章	運動方程式	7
第 II 音	ß 材料力学	8
第4章	いろいろな断面定数	9
第 III	部 熱力学	10
第5章	熱	11
5.1	基本法則	11
第 IV i	部 流体力学	<b>12</b>
第6章	流体	13
6.1	流れの記述	13
6.2	連続の式	13
	6.2.1 オイラーの方法	13
	6.2.2 ラグランジュの方法	13
6.3	ベルヌーイの定理	13
6.4	ナビエ-ストークスの方程式	13

# 第1章 メモ

第Ⅰ部

古典力学

## 第2章 剛体

- 2.1 力とモーメント
- 2.2 仕事

### 第3章 運動方程式

$$M\dot{\boldsymbol{v}} + C(\boldsymbol{v})\boldsymbol{v} + D(\boldsymbol{v})\boldsymbol{v} + g(\boldsymbol{\eta}) = \boldsymbol{\tau}$$
(3.1)

- 1. 慣性力
- 2. コリオリの力

第II部 材料力学

#### 第4章 いろいろな断面定数

1. 断面積

$$A = \int \int_{S} dx dy \tag{4.1}$$

2. 断面 1 次モーメント

$$S_{x} = \int \int_{S} y dx dy$$

$$S_{y} = \int \int_{S} x dx dy$$
(4.2)

3. 断面 2 次モーメント

$$I_{x} = \int \int_{S} y^{2} dx dy$$

$$I_{y} = \int \int_{S} x^{2} dx dy$$
(4.3)

4. 断面相乗モーメント

$$I_{xy} = \int \int_{S} xy dx dy \tag{4.4}$$

第III部

熱力学

## 第5章 熱

5.1 基本法則

第IV部

流体力学

#### 第6章 流体

- 6.1 流れの記述
- 6.2 連続の式
- 6.2.1 オイラーの方法
- 6.2.2 ラグランジュの方法
- 6.3 ベルヌーイの定理
- 6.4 ナビエ-ストークスの方程式

### 関連図書

[1] 高橋大輔. 数値計算. 岩波書店, 1996.